

資料提供	
令和4年11月11日	
所属 (担当)	日野高等学校 (教頭 今村)
電話	0859-72-0365

鳥取県知事表敬訪問「開発商品 防災食の完成報告」について

日野高校では3年次に、一人一人が興味・関心のあるテーマについて研究、調査等を行うことにより、主体的に学ぶ態度やプレゼンテーション能力の育成を目指す「日野探究Ⅱ」の授業に取り組んでいます。今年度は、「地域を元気にする」プロジェクトとして、『防災食』をテーマに取り組んだチームが、ローリングストックを意識した日常でもたべられる防災食の商品化を目指し研究を進めてきました。

このたび、生徒が開発したレシピをもとに地域の事業所に製造していただいたものを、鳥取県知事に事前に試食していただき、表敬訪問の際も完成報告をさせていただきます。

記

- 主 催 鳥取県立日野高等学校
- 日 時 令和4年11月21日（月）午後3時15分から午後3時30分まで
- 会 場 鳥取県庁本庁舎 第4応接室
- 参加者 日野高等学校 校長 坪倉 寿樹（つぼくら としき）
教諭 見世ちづる（みせ ちづる）
生徒 大隈 夏子（おおくま なつこ）
生徒 出浦 彰人（いでうら あきと）
株式会社優裁 松本 洋一 氏（まちもと よういち）
- 内 容 （1）日野町オリジナルの防災食の取り組み説明
（2）質疑
（3）鳥取県知事からの御感想
- 担 当 教諭 見世ちづる
- 取材される方へ
（1）詳細は別紙を御覧ください。
（2）取材される場合は事前に学校にお知らせください。
（3）下記の新型コロナウイルス感染症対策についてご協力ください。
①マスクの着用と手指の消毒をお願いします。
②体調の優れない方、ご家族等が感染者もしくは感染症の濃厚接触者である場合、参加をご遠慮ください。



日野高校マスコットキャラクター『オッシー・ドリー』

日野高等学校「日野探究Ⅱ」における『防災食』の商品化について

鳥取県立日野高等学校

1 経緯について

本校では、3年次に、一人一人が興味・関心のあるテーマについて研究、調査等を行うことにより、主体的に学ぶプレゼンテーション能力の育成を目指す「日野探究Ⅱ」の授業に取り組んでいる。

令和4年度は、「地域を元気にする」プロジェクトとして『防災食』をテーマに取り組んだチームが、ローリングストックを意識した日常でも食べられる防災食の商品化を目指して研究を進め、商品が完成した。

2 開発した防災食について

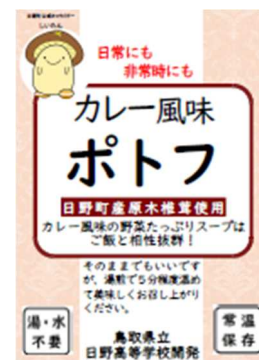
(1) やわらか大山おこわ

- ・日野町産原木椎茸使用、日野町産海藻米使用
- ・県西部地区の郷土料理として親しみのある「大山おこわ」を、非常時でも高齢者、幼児にも食べやすいようおかゆ風に仕上げている。



(2) カレー風味ポトフ

- ・日野町産原木椎茸使用
- ・「防災時は温かい汁物が欲しいのでは」「疲れたときに食欲が増すように」と考え、カレー風味のポトフに仕上げている。



※製造では鳥根県雲南市の(株)吉田ふるさと村、販売では日野町の(株)優裁に協力していただいた。

3 これまでの商品販売について

- ・令和4年10月19日 日野町長完成試食会 (日野町山村開発センター)
- ・令和4年10月22日 第66回鳥取県植樹祭 (日野町滝山公園)
農と食のフェスタ in せいぶ (米子コンベンションセンター)
- ・令和4年10月23日 生きいき”ひの”ふれあい祭り (日野町役場駐車場)

4 今後の販売予定について

- ・令和4年11月12日 日野高ショップ (日野町文化ホール)
- ・令和4年11月12日 黒坂フェスタ (黒坂駅前)
- ・令和4年12月17日 日野高校協働シンポジウム (日野町山村開発センター)

※通常は金持テラスひので販売している。